新宿区立余丁町小学校

開校120周年

令和４年２月
通算３９７号

余丁校通信

２月の目標

気持ちのよいあいさつをしましょう。

次への一歩を踏み出す準備

副校長　加藤　雅之

新年を迎え、早いもので１ヶ月がたちました。

さて、２月はふれあい月間です。前回のふれあい月間の際に、全校朝会で以下の話をしました。

『今日はいじめについてお話します。いじめには６種類あります。

まずは、遊んでいる振りをして人を叩いたり、蹴ったりする「暴力」。「きもい」「死ね」などの「悪口」。机やノートに落書きをしたり、人のものをかくしたりする「いやがらせ」。その人が来たら急におしゃべりをやめたり、逃げたりして一人ぼっちにさせる「無視」。失敗したり、人と違っていたりすることを笑う「からかい」。しゃべり方や動き方を真似する「からかい」もありますね。

これらは鋭い矢となって、友達の心にささっていきます。そしてその矢が深く刺さっていくと、心が壊れ、家から出られなくなったり、死にたいと思ってしまったりするのです。そのように心が壊れてしまう前にいじめの矢を抜かなければなりません。でもこの矢は自分で抜くことはできないのです。必ず周りの大人、友達に助けを求めてください。

さて、この矢を無事に抜くことができたとしても、心にはその矢でできた穴がぽっかりと空いています。この穴は消えません。10 年、20 年たっても忘れることはできないのです。

だからいじめはなくさなくてはなりません。

もしも今、友達のことをからかっていたな、遊び半分で叩いていたな、無視をしたり、悪口を言ったりしていたなと少しでも思った人はすぐにやめてください。そして今後、二度とやらないでください。

みなさんの力で、余丁町小学校をだれもが安心して通える学校にしていきましょう。』

ぜひ、ご家庭でも人との関わり方についてお子さんとお話しをする機会を、改めてもっていただけたらと思います。

全ての子どもたちが安心して通える学校でいられるよう、今後も保護者・地域の皆様と協力して取り組んでまいります。

タブレットを活用していくために

情報メディア部

１月２４日から分散登校となったことで、オンライン授業を実施しております。あと２週間ほど続きますが、どうぞご協力をお願いいたします。

さて、タブレットを有効に活用していくためには、正しい使い方やルールを知り、それを守る必要があります。学校では、各学年の実態に合わせて日常的に指導をしています。最近では、「借りているものだから、大切に使う」ということを指導しました。卒業や転出する際には学校に返却し、それを新しい１年生に貸し出します。中のデータは消去しますが、細かい傷などを直すことありません。今後も、破損や紛失などがないよう、お子さんに改めてお話しください。

【子どもの声６年生】～卒業に向けて～

最初は「友達できるかな」と心配だったけれど、この６年間でいろいろな思い出ができていった。楽しい思い出や、課題をがんばって終わらせた思い出など、たくさんの思い出をつくれてよかったです。中学校でもがんばりたいです。

６年１組　男児

私が一番楽しかったことは、友達と遊ぶ休み時間です。鬼ごっこや人狼ゲーム、ウノなどでみんなで遊びました。６年間一緒だった友達とはなれるのはさびしいけれど、中学生になってもたくさん友達をつくっていきたいと思います。

６年１組 女児

ぼくは、今この文を書けていることが幸せです。「一番はこれっ」と言える小学校生活の思い出は、多すぎて決められないけれど、この６年間、数え切れないほど笑い、泣き、楽しみました。だから、この一文字一文字を幸せに書けるのがうれしいです。

６年２組　男児

この６年間、色々な友達と話したり、色々な授業を受けたりして、たくさんのことを学んできました。その一つ一つは、私にとってかけがえのない学びとなりました。中学進学をひかえた今、余丁町のような学校にまた行きたいなと思うくらいです。

６年２組　女児

クラスの成長

２年１組担任

４月、子どもたちと出会ったときに大きな声で発表する、校庭で外遊びをする子が多く、元気がよいクラスだなという印象をもちました。

運動会、周年行事、音楽会、学習発表会などの行事を経て、大きく成長しました。学習面では、みんなが集中して書き初めに取り組むなど、めあてに向かって、すすんで取り組むようになってきました。友達との関わり方も上手になり、相手の立場を考えて、優しくアドバイスする姿もありました。

先日行った、大縄チャレンジでは、３分間で７９回も跳ぶことができました。短い練習期間だったにも関わらず、みんながよく頑張りました。クラスが一つになった瞬間でした。

コロナ禍で分散登校となり、友達と関わる時間が十分にとることができません。その中でも、大縄チャレンジで感じたクラスの一体感を大切に、このクラスでの残り２か月をみんなで楽しく過ごしていきたいと思います。

もうすぐ　３年生！

２年２組担任

２年２組の担任となってから約２か月となりました。１年生の時は、１組の担任でしたので、隣の２組の様子もよく見ていたのですが、この１年間で随分とお兄さん、お姉さんらしくなったなあと感じています。

私が担当している算数では、一つの問題に対して、いろいろな考え方をし、それを言葉で説明し合っています。友達のよい意見をノートに自ら書く姿も見られます。道徳では登場人物の思いを考えることを通して、自分の生活を振り返ることができています。学級会では、司会が進行に悩んでいると、「こうしたらいいよ。」という発言が自然と出てきました。

今は、当番活動を頑張っています。給食や手紙配り、机整理などの当番を、班のみんなで役割分担をしたり、協力したりしながら取り組んでいる姿に頼もしさを感じています。

友達のことを思いやれる優しい２年２組です。これからも、このよさをもち続けて、素敵な３年生になってほしいと願っています。

わかまつ学級

わかまつ学級担任

わかまつ学級が余丁町小学校に設置され９年目、病院のご理解・ご協力のもと、昨年度、オンライン学習の環境を整えることができました。オンラインが中心になり、子どもたちと直接会って関わることができない状況下ですが、そんな中でも入院中の楽しみの一つとして、わかまつ学級への入級を望んでくれる子どもや保護者の方々がいらっしゃいます。

今年はオンライン授業で、教材だけでなく、理科の実験や朝顔の観察など、学級との交流や共同学習に広がりがもたせることができました。６年生の「ものの燃え方」の学習では、６年２組のグループに入り、実験結果を予想したり、お互いの考えを共有したりすることができました。オンライン授業とは思えない、リアルな実験の様子は、充実した取り組みでした。

退院の日には、６年２組の児童と対面することも叶いました。「はじめまして！」とは思えないほど、楽しい時間を過ごしました。

不安から始まったオンライン授業ですが、「オンラインも意外に悪くないね！」と児童と話しました。今後も、教室での授業、オンラインでの授業ともに更に充実させていきたいと思います。

保護者会のお知らせ

教務主幹

１年間のお子様の成長の様子や円滑な進級・進学のために、ご準備いただきたいことなどをお伝えするために、下記の通り保護者会を実施します。お忙しいこととは存じますが、ご参会の程、よろしくお願いいたします。

記

日時　　２月２８日(月) １４：４５～　２・４・６年
　　３月　４日(火) １４：４５～　１・３・５年
場所　　各教室
※ご来校の際には、マスクの着用をお願いいたします

分散登校中（～2/10）は、原則、行事はありません。２月１４日以降の行事については、改めてお知らせいたします。

※２月２１日（月）社会科見学（５年生）は実施する方向で考えています。下校時刻は１５時１５分頃を予定しています。